

# マイティエポシーラー水

1. 一般名 水性エポキシ樹脂系シーラー
2. 規格表示等
- 2-1. 規格表示 -
- 2-2. ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆
3. 特長
- 1) 下地との密着性に優れる。
  - 2) 耐水性、物理性に優れる。
  - 3) コンクリート、モルタル、スレート等の素地固めに優れる。

## 4. 塗料性状<sup>※1</sup>

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿	16kgセット(主剤8kg・硬化剤8kg) 7kgセット(主剤3.5kg・硬化剤3.5kg)			
色相	透明			
光沢	-			
密度 (23°C)	塗料	0.99±0.05		
	揮発分	1.00		
粘度(23°C)	-			
加熱残分	主剤 28~33、硬化剤 18~23			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	60分	30分	30分
	半硬化	-	-	-
標準膜厚	-			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。

## 5. 塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法	主剤 50部:硬化剤 50部(重量比)			
熟成時間	30分			
可使用時間	1時間(混合後90分以内)			
塗装方法	ローラー			
希釈剤	水道水			
塗装法	塗装方法	ローラー		
	希釈率	100%(水道水)		
	標準使用量	0.10kg/m <sup>2</sup> /回		
	標準膜厚	-		
塗装間隔	ウエット管理膜厚	-		
	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	24時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	7日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

## 6. 施工上の注意

- 1) 硬化剤は缶の中で分離していますので、十分混合してから主剤の中に加えてください。
- 2) 主剤/硬化剤を混合した後も分離を起こしやすいので、使用中も時々ローラーでかきまぜるようにしてください。
- 3) 主剤と硬化剤全量を混合した後、水道水(7kgセットの場合は7kg、16kgセットの場合は16kg)を加えて、空缶を用いて混合してください。
- 4) スプレー塗りは絶対に避けてください。

## 8. 使用上の注意[警告]

(主剤)

1. 健康に有害な物質を含有しています。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

## 7. 関連法規則

危険物表示	硬化剤:第1石油類
有機溶剤区分	硬化剤:第2種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	-
エポキシ樹脂 硬化剤表示	主 剤:エポキシ樹脂 硬化剤:ポリアミドアミン